

【展示物名】 3Dプラネットシアター（2階）

【該当する学年】

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

【展示物の説明および学習内容（ねらい）】

☆ この展示物は、豊富な資料が満載のコーナーで、児童・生徒が楽しく、太陽系の知識を習得できるようになっている。また、3Dシアターでは地球環境についての映像を上映している。また、この展示物の周辺には、宇宙開発のあゆみや日本の歴代宇宙飛行士の紹介や等身大パネルもあり、写真撮影も楽しめる。さらに、宇宙への興味をもたせるために、宇宙での生活の様子や未来の宇宙計画など、JAXAからの情報を掲載しているコーナーもある。

☆ 小学校6年「月と太陽」で学習する月と太陽の位置関係を捉えることで、宇宙についての認識を深め、夜空に輝く無数の天体に対する興味・関心を高めることにつながる。

☆ 中学校3年「地球と宇宙」で学習する恒星や惑星、衛星について、その特徴が詳しく記載してある。天体の密度を「水に浮かぶか沈むか」で表したり、大きさを地球と比較する等、生徒の興味・関心が高められるものになっている。また、特徴を整理することで惑星が地球型惑星と木星型惑星に分けられることを見いだすこともできる。さらに、大気組成や表面温度を比較することによって、地球だけに生物が存在できる条件が備わっていることにも目を向けさせ、地球規模での環境保全について、考えるきっかけを与えることができる。そして、館内の他の展示物（土星や地球の模型、プラネタリウムドーム）と関連させて太陽系の惑星の大きさを比較したり、太陽と各惑星の位置関係を知ることは、太陽系の構造を概観することにつながると期待できる。

【写真】



【プラネットシアター解説】



【プラネットシアター入口】



【宇宙開発のあゆみ】

【学習指導要領】

エネルギー

粒子

生命

地球

<小学校6年>B-(5)-ア 月と太陽

児童の天体に対する興味・関心を高め、理解を深めるためにも移動教室などの学習の機会を生かす。

<中学校3年>2分野(6)-ア-(イ)-① 地球と宇宙

観測資料などを基に、惑星と恒星などの特徴を見いだして理解するとともに、太陽系の構造について理解する。